



●ROTARY CLUB OF SUZAKA GOGAKU

WEEKLY NEWS

国際ロータリー第2600地区
須坂五岳ロータリークラブ

No.316 2015.8.19

例会：毎週水曜日

12:30～13:30

於：須坂迎賓館

TEL (026) 246-3333

会長：小林 晃 幹事：林 豊美 会報・雑誌委員長：名和 禎浩

2015～2016年度国際ロータリーのテーマ 世界へのプレゼントになろう

第1006回 例会報告 2015.7.15(水)

司会：植木新一SAA 点鐘：小林 晃 会長 斉唱：君が代・それこそロータリー

■本日のゲスト：2600地区北信第一グループ

ガバナー補佐 伊東義次 様

ガバナー補佐幹事 高井 亘 様

ガバナー補佐副幹事 瀧澤 聡 様

■会長あいさつ：小林 晃会長

■幹事報告：小林正明君

○「ダメゼッタイ」薬物乱用防止の募金活動のお願い。

○例会後2階飛翔の間にてクラブ協議会。

■出席・ニコニコBOX委員会報告：小林正明君

会員数23名 出席数：14名（欠席者MU：2P）出席率：72.7%（MU：打合せ、RLI 事前打合せ、須坂RC挨拶訪問）
小林晃君、梅崎君、菊池君、橋本君、中野君、植木君、小林正明君、永井君、上沢君、安藤君、中嶋君、小山君、中澤君、飯塚君……………事前訪問ありがとうございます。
計14,000円 累計 61,000円

■ゲストご挨拶

北信第一グループ ガバナー補佐 伊東 義次 様

須坂五岳RCの皆様こんにちは。ガバナー補佐伊東でございます。長野西RC所属、1947年9月生まれの67歳、旅行会社を営んでおります。



ガバナー補佐の役割は、地区レベルの任務を遂行し、グループ内クラブの管理運営に関してガバナーを補佐する、ガバナーのメッセンジャーです。一年間よろしくお願いします。

ガバナー訪問に先駆け、望月宗敬ガバナーの紹介をします。

生年月日：1943年9月26日

職業：税理士法人望月会計勤務

所属：松本ロータリークラブ

ロータリー歴：1987年松本RC入会、2006～07クラブ会長、2013-14中信第一グループガバナー補佐等。

R財団メジャードナー ベネファクター

米山功労者メジャードナー

☆創立20年の活動を振り返る

○須坂五岳RC会長旗争奪リトルシニア野球大会について

小山昭夫君

2001年(クラブ創立6年)第1回4チームにより始まり、現在北信ブロック9チーム参加の大会となり、今年度15回大会を開催するクラブ一番の継続事業となっています。

高山リトルシニアチームとの関わりの中で始まったことから、高山村少年硬式野球連盟主管、当クラブ後援、大会顧問の体制で毎年開催されています。クラブ創立20周年の機会に当初のきっかけや思いを再確認し、更なるクラブ継続事業活動として行きたい。

○社会奉仕活動について

中嶋袈裟二君

地域のために役立つ活動として、2003年高速道開通時の沿道草取りをする東中学校への支援応援として刈払機の寄贈をはじめとして、小山小学校の竜が池水の浄化作戦の協力として各種計測器等の寄贈と学習発表、2011年4月須坂支援学校開校からは、学習教材を寄贈し広域の支援学校への支援協力をしています。

第1007回 例会報告 2015.7.22(水)

司会：植木新一SAA 点鐘：小林 晃 会長 斉唱：我等の生業

■会長あいさつ・幹事報告：小林 晃君

○長張会員の弟の長張和弘様（50歳）7月18日ご逝去されました。ご冥福をお祈りします。

○須坂市プレミアム商品券をクラブにお譲り頂けたらお願い。

■出席・ニコニコBOX委員会報告：小林 晃会長

会員数23名 出席数：8名（欠席者MU：6P）出席率：63.6%（MU：会長幹事懇談、クラブ協議会）

小林晃、植木君、安藤君、梅崎君、小山君、長張君、飯塚君……………創立20周年成功を祈念して。

計7,000円 累計 68,000円

クラブフォーラム

「20周年事業の準備」

役割分担・担当分担の確認と課題の検討・決定

第1008回 例会報告 2015.7.29(水) ガバナー公式訪問 合同例会

主管：須坂五岳RC 司会：植木新一SAA 点鐘：小林 晃 会長 斉唱：君が代・奉仕の理想

■本日のゲスト

国際ロータリー第2600地区ガバナー 望月 宗敬 様
北信第一グループ ガバナー補佐 伊東 義次 様
ー揃って食事ー

■会長あいさつ：小林 晃会長

☆ガバナー公式訪問：望月宗敬ガバナー

こんにちは。温かく迎えて頂きありがとうございます。
須坂RC36年、須坂五岳RC20年共に祝い申し上げます。
須坂RCは創成高校インターアクトクラブとの活動・支援、
五岳RCは15回野球大会、支援学校への支援と、それぞれの
持ち味を出して活躍されていることに敬意を表します。
本日は限られた時間ですが、パワーポイントを使って話
をして行きます。

思い起こそう

ロータリーの心と原点



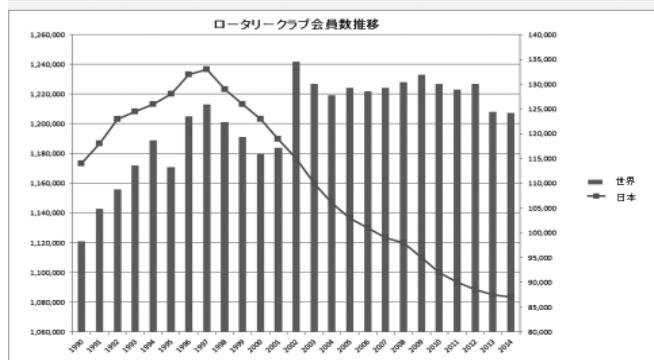
OK..R.ラビンドラン会長(スリランカ)方針
「世界のプレゼントになろう」

RI第2600地区方針

- 「プレゼントできる何か？」→自己の職業を通しての奉仕
- 地区標語
「思い起こそう ロータリーの心と原点」
○決議23-34と職業奉仕→「職業奉仕の見える化」
○例会と職業分類
- 行動指針
「今 見直しに勇気を！」
○地区財政・運営・組織の見直し
○地区事務所の設置固定化

○ロータリーの変化

ピーク時から33%減った会員



日本は1997年をピークに会員は減少しています。
全体では先進国は減り、途上国は増えているのが現状です。
地区はピーク時3,200名余りでしたが、現在1,954名です。

ロータリーの変化

- ①1905年～1960年代 ⇒ 外部的には無変化
「決議23-34」(I Serve・We Serve) 職業奉仕の燃熱期
- ②1960年代～1980年代 ⇒ 変化の発生(外部活動開始)
・62年→IA ・68年→RA ・75年→RYLA ・日本→米山・YE
- ③1980年代～2000年 ⇒ 大きな変化(RIの活動)
・83年→R財団法人化 87「職業奉仕に関する声明」
・85年→ポリオ・決議23-34に違反? 92「決議92-286」
- ④2000年以降 ⇒ 革命的变化「奉仕の第2世紀」
・02年→DLP ・04年→CLP ・10年→「RI戦略計画」
・13年→「未来の夢計画」
「今 ロータリーは維新の真つ只中にある」「混沌」→私見

○ロータリーの黎明期(1905～1923)

1905年ロータリー創設、1923年「決議23-34セントル
イス宣言」採択

○決議23-24の意味するところ

- 根本問題として、ロータリーは、自己のために
利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しよう
とする義務感と、それに伴う衝動との間に常
に起こる争いを和解させようとする人生の哲
学である。
- ロータリークラブの社会奉仕活動は、ロータ
リー・クラブの会員を、奉仕という点で訓練しよ
うとする実験としてのみ考慮するべきである。

○I ServeとWe Serveどこが違うの？

ロータリーはWE Serveです。

- We Serveは、個々の力を融合し結集させ、大きな集団
奉仕の成果を上げることがGoal(目的)です。
- I Serveは、個々の力を集め協力して、大きな集団奉仕を
行うところまでは、We Serveと同じです。
- しかしこれは、決議23-34の説くようにGoalではなく
Trainingです。
- 即ち、個々の奉仕「I Serve」のための訓練です。
訓練によって、より高い個々の力を集めて、より高い集団
奉仕を行います。
- しかしこれもまた、さらに高い個々の奉仕へ向かう訓練。

○「職業奉仕」ロータリー根幹

(ロータリーは職業人の集団)

- 個々の力を結集して活動する、社会奉仕・国
際奉仕・青少年奉仕は、すべて自己研鑽のた
めにあり、I Serveの精神を磨くためにある。
磨き上げたI Serveの究極にあるものが職
業奉仕です。
- ロータリーにおいてあらゆる奉仕活動は、人
間性向上の修練のためにあり、修業の結果を
世に問うことが職業奉仕です。

出前講座(寄付講座)を積極的にに行い見えにくい職業奉仕
の見える化を実践する。職業奉仕委員長の活躍の年です。

○「ロータリーの例会は人生の道場」(米山梅吉)

○ロータリーの活動は「担雪埋井」の心で

ロータリアンに定年はありません。ロータリー活動にも終
結はありません。生涯勉強です。学び続けましょう。

■御礼のことば：須坂RC 西田候晴会長